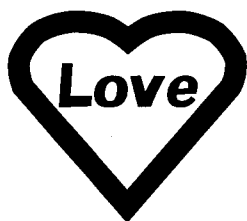


「地球温暖化防止のための情報誌」

アイ

ラブ

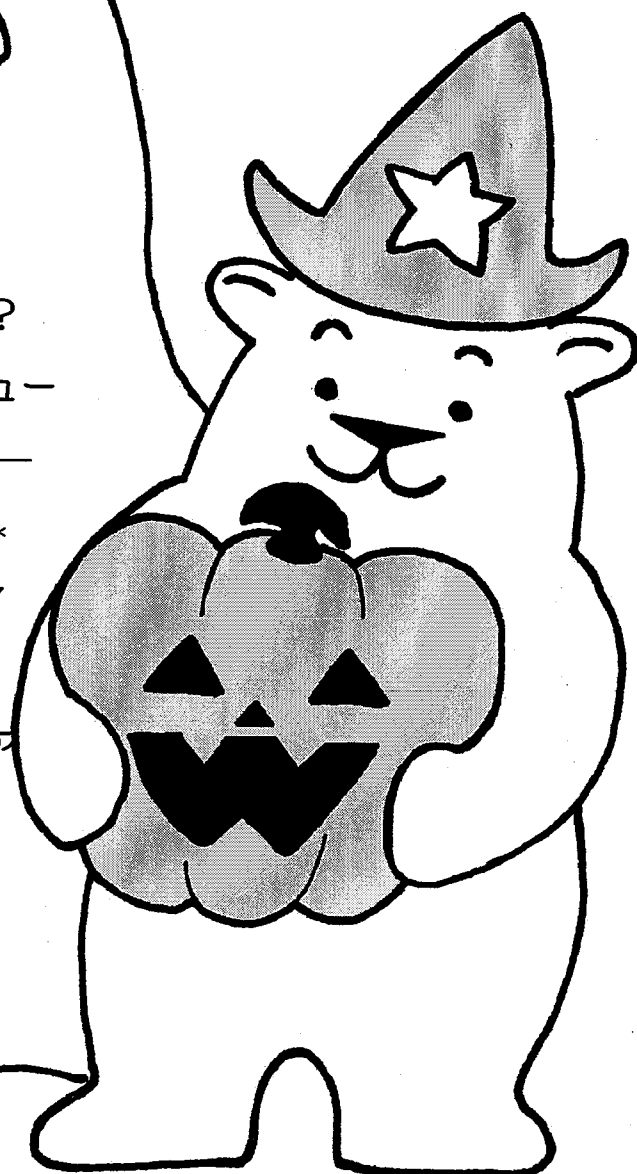


地球!

2007年 秋号 (NO.6)



- 1 二酸化炭素濃度モニターって何?
- 2 白くまくんのなんで?インタビュー
—江波山気象館学芸員 國宗治子さん—
- 3 エコライフのすすめ *ドライブ編*
- 4 打ち水大作戦 in ひろしま 2007
に参加して
- 5 ひろしま温暖化ストップ!フェア
- 6 エッセイ「晴れたらいいねっ※」
- 7 イベントのお知らせ
- 8 アンケート・編集後記



二酸化炭素(CO₂)濃度モニターって何？

皆さん“地球温暖化”のことはもちろんご存知でしょう。

最近の世論調査でも地球環境が10年前に比べて悪化していると感じた人が69%にのぼっています。地球温暖化との関連で異常気象や洪水が各地域で大きな被害をもたらしていることなどにより、関心は高まっています。

地球温暖化とは、二酸化炭素(CO₂)等の温室効果ガスの濃度が高まり、地表に戻される太陽からの熱の量が多くなることです。この主な原因は、人間が石炭・石油等の化石燃料を大量に消費するようになったことです。この250年間で二酸化炭素の濃度は30%以上も増え、ここ100年間で地球の平均気温は0.7℃上昇しています。また、今後100年間では1.1℃～6.4℃上昇すると予測されています。

このため温暖化防止対策については、世界各国はもちろんのこと、広島市でも重要な課題として2010年度において1990年度と比べ二酸化炭素の温室効果ガス6%削減を目標に、現在各種対策が進行中です。

その対策の一環として、広島市は、二酸化炭素濃度をリアルタイムで表示することにより市民の地球温暖化に対する意識を高め、温暖化防止活動の促進を図ることを目的に本年4月25日より二酸化炭素濃度モニターを広島市こども文化科学館1階に設置し、市内3カ所(こども文化科学館、市立広島工業高校、広島市立大学の屋上)にあるセンサーから15分ごとに得られる二酸化炭素濃度の表示を開始しました。

この二酸化炭素(CO₂)濃度モニターについて概要を簡単に説明しましょう。

広島大学、広島市立大学、広島市立広島工業高等学校及び広島市こども文化科学館は、全国の大学や研究機関で組織する“Live E!プロジェクト”に参加し、センサーネットワークの実証実験などに取り組んでいます。このプロジェクトでは、デジタル百葉箱(気象情報や都市活動に関する情報を計測・取得するセンサー)を設置し、そこで得られる気象情報のデータを多面的に活用しています。ここでの広島大学、広島市立大学及び広島市立広島工業高等学校の研究の特色は、デジタル百葉箱に二酸化炭素濃度センサーを組み込んだシステムが構築されたことにあり、このシステムを活用して二酸化炭素濃度モニターの表示が実施できるようになったわけです。



広島市こども文化科学館の
二酸化炭素濃度モニター

皆さんも是非、広島市こども文化科学館1階(広島市役所本庁1階ロビーにもあります!)の二酸化炭素濃度モニターをご覧になってみてください。
(K. H記)

「広島市のCO₂濃度」については、以下のサイトからもご覧になれます。上記3地点の二酸化炭素濃度がリアルタイムで表示されています。

<http://lab.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/co2/index.html>

白くまくんのなんで? インタビュー



陳啟南

澄み切った秋晴れのなか、そびえ立つ日本の山・・・素敵ですね

…今回は 江波山文象館の学芸員 國宗(くにむね) 治子さんに

『富士山』について教えてください。



暑かった夏も終わり、いよいよ冬がやってきます。

富士山に1年中凍ってとけない土があるって聞いたけど本当？

富士山（標高 3,776m）の地中には、夏になってもとけない土や岩石があり、これを『永久凍土』というんだよ。

永久凍土とは、年中、地中の温度が0℃以下の状態で、含まれている水分がとけずに凍ったままの状態の土や岩石のことをいうんだ。富士山では、1970年に発見されたよ。

※富士山のほかにも、富山県の立山、北海道の大雪山で確認されているそうです。世界でも、アラスカ、カナダ、シベリアなどにも存在することがわかっています。



へえ～そうなんだ。富士山は高い山だけど、どれくらいの標高のところにあるの？

1976年の夏の調査では、永久凍土はおおよそ標高3,200mより高いところにあったと推定されていたよ。だけど、2000年に、深さ50cmの地中に温度センサーを設置して調べたときには、おおよそ標高3,500mより高いところでなければ、地中の温度が0℃以下にならないことがわかって、1976年の調査のときとくらべると、永久凍土がある標高が200mから300mも高くなっていることがわかっているんだ。



やっぱり気温が高くなってきているからかな？

永久凍土は冬の凍結と夏の融解のバランスで決まるといわれているんだ。

調査をおこなった 25 年間では、富士山の平均気温は 0.8°C 上昇していて、1 月は約 3°C 、2 月には 1°C 上昇しているよ。

だけど、8月はあまり変化していなくて、永久凍土のある標高が高くなってきているのは、冬の気温の上昇が関係していて、凍結させる力が弱まっているのではないかな？と考えられているんだよ。



では、富士山の永久凍土がとけると、どんな影響が考えられるの？

永久凍土は凍った水分が砂や小石をつなぐ役目をしているんだ。
これがとけると土砂崩れが起こりやすくなるから、富士山では、風化などの自然による影響で起こっている崩落をさらに加速させるのではないかと心配されているんだ。



美しい自然の姿をこれからも残していきたいよね。真剣に温暖化の問題へ取り組んでいかな
いといけないね。

國宗さん、どうもありがとうございました。

エコライフのすすめ

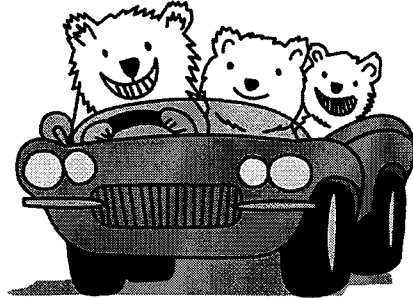
ドライブ編

みなさん、こんにちは。

広島環境サポーター<もったいない婆ちゃん>役の菅です。

今年の夏は本当に暑かったですね。9月に入っても猛暑が続き、まるで道路が焼き尽くされそう。地球温暖化を実感した毎日でした。

10月を迎え、ようやく秋らしい涼感を得られるようになったと思います。さて、秋は待ちに待った行楽シーズンですね。車で出掛けることも多くなることと思います。そこで、みなさんと共にエコドライブをおさらいしておきたいと思います。



<其の一> ふんわりゆったりアクセルをスタート(eスタート)

車を発進させる時は少し緩やかに発進させるだけで、11%程度の燃費が改善され、安全運転にもつながります。時間に余裕を持って、ゆったり気分でやさしい発進を心がけましょう。AT車は、ブレーキを踏んでいる足を離すと、自然に前へ進み始めますね。その動きを起動利用するといいですよ。

<其の二> アイドリング・ストップ

10分間のアイドリングで130ccの燃費を浪費します。待ち合わせや荷物の積み下ろしのための駐車の際はアイドリングはやめましょうね。

<其の三> 早目のアクセルオフ

エンジブレーキを積極的に使いましょう。エンジブレーキを使うと、燃料の供給が停止されるので、2%程度の燃費が改善されます。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して減速しましょうね。

<其の四> 加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全運転に努めましょう。一定速度で進む、高めのギアで走行するのが燃費アップのコツですよ。

<其の五> エアコン使用は控えめに

エアコンを使用すると、エンジンに負担がかかります。暑いときは、日よけシェードなどを利用して、車中が熱くならないように事前対策しておきましょうね。

<其の六> エンジンのかけたらすぐ出発

ガソリン乗用車の暖機は不要です。特別な状況を除いて、走りながらの暖気で十分です。5分間暖気すると、160CCの燃料を浪費してしまいます ><。

<其の七> 道路情報の活用

道に迷ったり渋滞につかまったりすると、時間はかかるし、それだけ燃料を浪費することになります。お出掛けルートは計画的に。地図やナビを上手に利用するのもよいですね。

<其の八>タイヤの空気圧をこまめにチェック

ついつい見逃しがちなのが、タイヤの空気圧ですね。少ない空気のタイヤは、走りが重い分、燃費も悪く、タイヤの寿命も短くなります。空気圧を適正に保ち、スムーズな走行、安全な運転を心がけましょうね。

<其の九>不要な荷物は積まずに走行

車の燃費は荷物の重さに敏感です。運ぶ必要のない物は降ろしましょう。例えば、ゴルフ道具、釣り道具などトランクに積みっぱなしにいませんか。車を物置代わりにしないようにしましょうね。

<其の十>駐車場所に注意

違法駐車は交通の妨げになり、その分交通渋滞を招きます。駐車場所にはエコの面からも気をつけたいですね。

地球温暖化問題はわたしたちの生活に関わる大問題です。家庭から出る温室効果ガス（二酸化炭素など）のうち、約4割が自家用車からの排出です。車を利用する際は、せめてエコドライブをし、少しでも温室効果ガスを増やさないように、空気を汚さないように心掛けましょう。（M. S記）

—参考資料：エコドライブ普及連絡会—

☆ ☆ 菅さん（広島環境サポーター）の“もったいない婆ちゃん”は

☆ ☆ NHK総合テレビの「ひるまえワイド」（11:05-12:00）

☆ ☆ 毎月第3木曜日<エコライフのすすめ>コーナーに出演中です。

☆ ☆ 今後の放送予定は、11月15日、12月20日。



☆ ☆

☆ ☆

☆ ☆

☆ ☆

打ち水大作戦 in ひろしま 2007 に参加して

猛暑の続く今年の夏は、誰もが地球の異常気象を確信したに違いありません。

地球温暖化とヒートアイランドを何とかせねば…と、企画したのが「打ち水大作戦」！

下水道局のご協力により、再生水を利用してバケツからひしゃくで、セーノ！の「打ち水」です。当日、参加者 420 名（うち子ども 370 名）の盛大な「打ち水大作戦」となりました。

中区子どもまつりの会場である「ハノーバー庭園」で、8月26日に開催しました。当日は、打ち水の効果を大いに期待できる猛暑でした。

テント内では、工作ブースを設置して子供さんや親御さんたちに手作り工作を楽しんで頂きました。水鉄砲とひしゃく工作コーナーは、男の子達が懸命に指導を受けながら完成を喜んでいました。水鉄砲はすぐにプールにためた水で試し打ちです。マイカップ工作コーナーは、お母さん達に人気で、和紙を貼りながらオリジナル作品の完成に大満足でした。

さて、「打ち水」効果の結果は…

第1回	A地点	10:40	35℃→34℃	-1℃
	B地点		35℃→34℃	-1℃
第2回	A地点	14:40	36℃→33.5℃	-0.5℃
	B地点		36℃→34℃	-2℃



地球を2℃冷やそう！大成功！

「打ち水」は、地面にまいた水が蒸発するときに気化熱を奪うことから温度が下がる原理を利用したものです。江戸時代からの慣わしと夏の風物詩を、懐かしみながら地球を労わる心を忘れないようにしたいものです。（J.A記）

今年のテーマは『地球にやさしく』

私たちの未来のため、大人も子供も楽しみながら、環境問題について勉強しましょう。

～みんなで参加しよう～

第4回ひろしま温暖化ストッフ!フェア

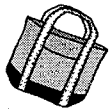
日時:平成 19 年 12 月 1 日(土)10:00～16:00

場所:エールエール地下イベント広場

主催:広島市地球温暖化対策地域協議会

今回は講演者としてアマゾンで環境問題に取り組みながら活躍中の
熱帯森林保護団体代表の南研子さんをお迎えします。

その他、ひろしま「川のうた」優秀賞の智 & 竜二のライブ、吹奏楽、
環境学習の発表、エコ川柳、サイエンスショー、環境に関する映画、
環境劇など盛りたくさんです。



「マイ箸(はし)」などのエコ工作の
コーナーもありますよ。



< 南 研子 さんのプロフィール >

女子美術大学油絵科卒業。大学卒業後、NHK「ひょっこりひょうたん島」「お母さんと一緒」などの番組
で美術製作を担当。コンサートプロデューサー、舞台美術も経験。

熱帯雨林保護団体 Rainforest Foundation Japan 代表。

1989 年イギリスの歌手スティングが「アマゾンを守ろう」というワールドツアーを実施。アマゾンの先
住民のリーダー、ラオーニと出会い、支援活動にのめりこむ。

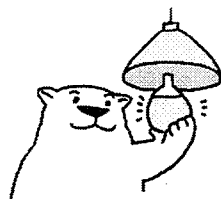


朝日新聞の天声人語(2000.6.11)にその活動について『むちゃな女性がいたもの
だ。ブラジルの先住民保護区への支援活動にのめりこむこと 10 年。アマゾンを取
るか家庭を選ぶかと夫に問われ、妻や母としての役割放棄を宣言。それでも彼に
支えられ今日に至る...』と書かれる。

過酷なアマゾンの文明に侵されていない大地での密度の濃い生活にひかれ、毎年
支援金を集めてはアマゾンに出かけ、ジャングルで先住民と共に暮らし、支援活
動を続けている。何度も生命の危機に出会ったという。

普通の人々が体験できない生活をもとにした興味深いお話が期待できるでしょう。

(I.H記)



晴れたらいいねっ☀

No.4

— 空♡…大好きっ! —

しばらくお休みしておりました。久しぶりの「晴れたらいいねっ」です～！

私がこのコラムに、こんなタイトルをつけたのには2つ理由があります。1つは…私が空と晴れの日が大好きだから！ もう一つの理由は…私達の地球がいつまでも美しく、みんなが晴れ晴れとした笑顔で暮らせる地球でありますように！！という願いを込めて…です。

空が大好きな私の日課は、毎朝起きると真っ先にカーテンを開けて空を見ること。そして雨の日以外は必ず日の出を見ます。朝の清々しいヒンヤリとした空気の中で、朝日を浴びながら深呼吸をすると、「よ～し！ 今日一日頑張るぞ～！」と元気がモリモリ湧いてきます！ 一年365日、同じ空はありませんね。私が最も身近に感じる大自然は空です。

そんな私の大好きな空やお日様が、今年はかなり猛烈な様相でしたね。

夏の連日のカンカン照りは、早朝から容赦ないものでしたし、「かなり大きな入道雲ができていくな～」と思ったら、いきなり空が掻き曇りバケツをひっくり返したような雷雨！！「熱帯か！」じゃありませんけど、熱帯地方のスコールのような雨を何度も体験しました。

地球が変わってきているのかな…？と私のように感じている方もたくさんおられると思います。最近「地球温暖化」という言葉を頻繁に、見たり聞いたりするようになりましたね。

それだけ、地球の状態が悪化している証拠なのでしょう？

今年のノーベル平和賞にアメリカのアル・ゴア氏が選ばれましたが、ゴア氏の活動が最大に評価された結果であると同時に、この問題がいかに世界的に関心が高く、人類が最も早急に取り組むべき問題は「地球温暖化防止」なのではないかと思いました。

この夏は、クールビズという言葉も定着してきて、でも服装はクールビズなのに冷房の設定温度は低いままで、寒くて仕方ない。なんて話も聞いたりしましたけれど、たくさんの方が、「このままではいけん！」と日々地球に優しい暮らし方をされていると思います。皆さんはどのような事をしておられますか？

ちなみに、我が家では夜9時以降はテレビもメインの電気も消して、アロマキャンドルや間接照明で過ごしています。(ムムッ！かなりのエコ家族では？)と思われたかもしれませんが、そうではなく、ただ単にそうするのが好きだからなのです…。

夜、明る過ぎる照明は何か落ち着かないし、テレビをいつまでも点けていると何もできないので消しているのです。今はお月様がとてもキレイですし、虫の音がとても耳に心地よいですね。こんな風に心地よく過ごしている事が、地球のためにも良い事なのだったらこんなに嬉しいことはないですね。

ゴミ出しが大変だから、なるべくゴミが出ないような買い物をする。家計が少しでも楽になるように光熱費を下げる努力をする。車で出るより、電車を使う方が駐車場を探さなくて楽だし、渋滞に遭わなくて済むからいいね。そんな風に、「こうする方が、気持ちがいいね」と思う事くらいしかしていない私ですが、北半球が秋冬になるとCO₂が増えると聞き、では南半球にもっと植林をした方がいいのではないかと真剣に考えたりするこの頃です。

(N・O 記)



イベントのお知らせ

「マイカー乗るまあデー」11月推進キャンペーン

平成 19 年 11 月 19 日(月)～11 月 25 日(日)

毎月 22 日は「マイカー乗るまあデー」ですが、11 月はエコドライブ推進月間ということで7日間拡大キャンペーンを実施します。

家庭から出る温室効果ガスの4割はマイカーからの排出によるもの。期間中、マイカーを控え、徒歩や自転車、公共交通機関を利用してみませんか？

お問合せ：道路交通企画課 TEL: 504-2754



～みんなで参加しよう～

「第4回ひろしま温暖化ストップ!フェア」

平成 19 年 12 月 1 日(土) 10:00～16:00

エールエール地下イベント広場

主 催：広島市地球温暖化対策地域協議会



詳しくは
6 ページを
見てね!

...＜アンケートのお願い＞*...*...*...*...*...*...*...*...*...*

今後の「I♡地球!」作りの参考のために、アンケートのご協力をお願い申し上げます。m(_ _)m

お手数ですが、下記連絡先(広島市環境局資源・エネルギー・温暖化対策部)まで、アンケートの回答を記入のうえ、平成19年 11 月 30 日(金)までにFAXまたは E-mail でご回答ください。

ご回答いただいた方の中から抽選で3名の方にチョットしたエコグッズをプレゼントいたしますので、住所・氏名もご記入いただきますようお願いいたします。(ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送のみに使用します。発表は発送をもってかえさせていただきます。)

- ① 「I♡地球!」をどこで入手されましたか？ ()
- ② 「I♡地球!」は、今回が (初めて ・ 以前にも読んだことがある(回目))
- ② あなたの性別・年代をお知らせください。
(男性・女性 , 10 代・20 代・30 代・40 代・50 代・60 代・70 代・80 代～)
- ③ 地球温暖化について、あなたは？
(全く心配ない ・ まだ大丈夫 ・ ちょっと不安 ・ とても不安)
- ④ あったらしいな！と思われるエコグッズは？ ()
- ⑤ 今後どんな記事が読みたいですか。()

編集後記

暑くて暑くて、そして、長～い夏でしたね。

暑さもやっと落ち着いたなあと感じる9月下旬、牛田の工兵橋から川を見下ろすと何やら銀色の魚が…。

その後のニュースで、コノシロの大量死と判明。太田川でもたくさん…。しばしウォーキング仲間の話題となっていました。それにしても、何故？ 河川の水に異常はなかったとのこと。酸素不足・産卵期・暑さ…はっきりした原因は不明のままですが、コノシロは環境の変化に弱い魚とのこと。気がかりですね。

大芝水門付近の太田川では、いろいろな生物を見かけます。ボラやスズキもいれば、派手な出で立ちの大きな錦鯉も優雅にたくさん泳いでいます。夏の早朝はランニングコースにもサワガニがいっぱい！ トンビがダイビングをして魚を捕っていたり、それをサギが追っかけていたり…。カモメもいます。中州はサギや川鶉のコロニー、日が陰った頃はなかなか賑やか！ 運がよければヌートリアにも出会えます。この季節は虫の音も風流ですね。そして、朝日に夕日、月夜もステキです。

どの場所にも、それぞれに生態系があり、何か不都合があるとそのしわ寄せは必ず一番弱いものにいきます。命は繋がっているもの、共存共栄していくためには…一人一人が地球を守るウルトラマンになって頑張らなくちゃ！…などと考えつつ、さわやかな秋空の中、メタボ撲滅ウォーキングに励んでいます。

打倒～温暖化！メタボ！…そして三日坊主(T.T)！

皆さまからのご意見・ご要望・アンケートのご回答を心よりお待ちしております。(Y.E 記)

《 編集・連絡先 》

広島市地球温暖化対策地域協議会

[事務局]市環境局資源・エネルギー・温暖化対策部

広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号

TEL 082-504-2185

FAX 082-504-2229

E-mail: ondanka-t@city.hiroshima.jp

